

北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	神奈川県における新生児死亡の実態調査:新生児死亡登録事業の普及 (B20-023)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部附属新世紀医療開発センター 先端医療領域開発部門 新生児集中治療学 教授 中西 秀彦
他の研究機関 および 各施設の研究責任者	<div> <div>神奈川県立こども医療センター</div> <div>新生児科部長 豊島勝昭</div> </div> <div> <div>聖マリアンナ医科大学病院</div> <div>病院教授 北東功</div> </div> <div> <div>聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院</div> <div>小児科医長 伊藤祐順</div> </div> <div> <div>東海大学医学部付属病院</div> <div>小児科教授 内山 温</div> </div> <div> <div>横浜市立大学附属市民総合医療センター</div> <div>総合周産期母子医療センター 新生児科 助教 鋤持孝博</div> </div>
本研究の概要・背景・目的	<p>これまで、神奈川県内で発生した新生児死亡数に関する報告は、自治体レベルで行われていますが、死亡原因を含む死亡に関連した正しい情報、予防可能な因子を把握することを目的とした全実態調査が行われていませんでした。新生児死亡の実態を調査しその状況を知ることが、新生児医療と新生児死亡率のさらなる改善につながるものと考えられ、新生児死亡登録事業を実施することには大きな意味があります。</p> <p>本研究の目的は、1)神奈川県内の新生児死亡例において死亡診断書に加えて死亡に関連する詳細な情報を収集すること、2)新生児死亡に関連する神奈川県の周産期医療体制の問題点を抽出すること、3)多分野連携型前方視的な死因究明制度体制を構築し、神奈川県の公衆衛生および小児医療体制の向上することです。</p>
調査データ 該当期間	2025 年 1 月 1 日から 2029 年 12 月 31 日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	上記期間内に、北里大学病院 NICU に入院された生後 28 日未満の新生児の患者さん
研究の方法 (使用する試料等)	<p>利用する情報</p> <p>2025 年 1 月 1 日から 2029 年 12 月 31 日までの電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。</p>
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	利用又は提供開始予定日： 研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	<p>本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません</p> <p>研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。本研究の遂行のための費用は、北里大学医学部新世紀医療開発センター新生児集中治療学一般研究費を使用します。</p>

お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>所属・職位： 北里大学医学部附属新世紀医療開発センター 新生児集中治療学・教授</p> <p>担 当 者：中西 秀彦(ナカニシ ヒデヒコ)</p> <p>電 話：042-778-8111</p>
備 考	